

# 地域医療「最後の砦」の強靱化と先端医療の価値創造を両立する 病院機能強化プロジェクト

## 高知県の医療課題

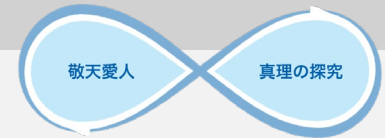
- ・ 少子高齢化や過疎化が加速する「課題先進県」
  - ・ 中央医療圏に集中する医師の地域偏在
  - ・ 将来的な医師過剰と医療需要のアンバランス
  - ・ 既存の医師派遣体制の綻び
- ⇒ 今後の医療提供体制の維持に強い懸念

## 高知大学医学部附属病院の現状

- ・ 県内唯一の特定機能病院、地域の医療基盤
  - ・ 都道府県がん診療連携拠点病院の役割
  - ・ 救急や周産期医療への貢献
- ⇒ 一方で、物価・人件費の高騰により経営が圧迫し、大学病院の根幹たる教育・研究機能に危機

## 改革ビジョン（建学の精神：「敬天愛人」「真理の探究」）

「敬天愛人」の精神をもって地域医療を担い、「真理の探究」の精神をもって先端医療に挑む



### 地域医療：

地域医療の「最後の砦」として、医療提供体制に責任を負う

- ・ 地域医療を支える機能集約化とガバナンスの確立
- ・ 災害医療・地域医療を支える医療提供基盤の強化
- ・ ICT・DXによる高度化・効率化とAIホスピタル構想

### 先端医療：

診療・研究開発・実装を高度化し、未来の医療を切り拓く

- ・ 先端医療を発展させる病院マネジメントの確立
- ・ 先端医療を実践する体制の構築
- ・ ヘルスケアイノベーションによる社会実装と産業創出

## 改革構想の実現に係る成果目標及びKPI

- 増収増益を実現し、持続可能な病院経営基盤を確立する
- 地域医療「最後の砦」として、地域医療提供体制の司令塔機能を確立する
- 未来の医療を実現するために、研究力を底上げする

### 令和11年度目標

- ・ 病院収入（令和6年度実績203.4億円 ⇒ 251.8億円）
- ・ 病院収支（令和6年度実績△15.3億円 ⇒ 3.8億円）
- ・ 紹介患者数+逆紹介患者数（令和7年度実績+480件）
- ・ 英語論文数（令和7年度実績+12.6%）

## これまでの病院運営（経営面を中心に）の改革に係る取組の内容

病院経営の可視化と意思決定の高度化 ⇒ 令和7年4月からは過去最高の病院収益を更新し続けている



可視化イメージ（経営分析室と外部コンサルタント）

### 【その他の取り組み】

- ・ 大学病院ブランドの確立
- ・ 災害医療体制の強化
- ・ 地域医療体制の維持・発展
- ・ 救急搬送受入の増強
- ・ 手術支援ロボットによる手術数の増加
- ・ 医療DX、AIホスピタル化の推進
- ・ 研究力強化と学術成果の拡充

## 本事業で推進する6つの取組

取組①：病院長によるマネジメント体制の強化

取組②：「医療分科会」設置による高知県等との連携の深化

取組③：高知大学発のICTを活用した情報共有システム

「高知家@ライン」の拡充

取組④：地域医療に資する人材育成プログラムの新設・拡充

取組⑤：地域全体の医療水準向上を牽引する手術部の強化

取組⑥：病院内オープンイノベーション拠点「B<sup>3</sup>K」の設置と

産学官金連携の高度化

### 取組①：

病院長によるマネジメント体制の強化

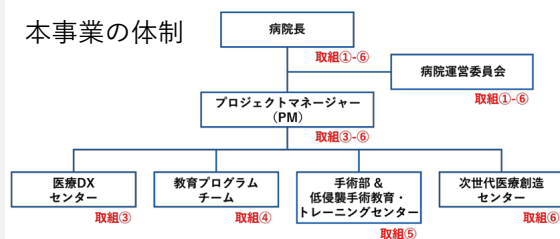
#### 【取組内容】

- 副病院長（経営担当）補佐としてMBA保持者を配置
- 病院長直轄のプロジェクトマネージャーが、各部門と横断的に連携するとともにプロジェクトを統括

#### 【効果】

- 専門的な経営知見に基づく戦略立案機能を強化
- 意思決定を迅速かつ確実に反映
- 機動的な事業運営を可能にする体制
- 改革が連続的に機能する土壌を醸成

本事業の体制



### 取組②：

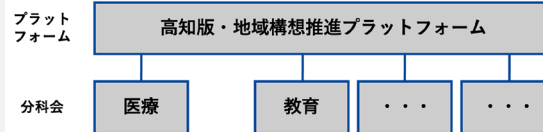
「医療分科会」設置による高知県等との連携の深化

#### 【取組内容】

- 検討中の「地域構想推進プラットフォーム」下に「医療分科会」を設置
- 「医療分科会」では、高知県、高知県医師会、県内主要医療機関が参画し、地域医療提供体制の仕組み、施策を三位一体で検討

#### 【効果】

- 医療、診療科等の地域間偏在の是正や、地域住民の医療機関アクセスの維持・向上など、地域医療提供体制の安定化、強靱化に寄与



高知県等との連携を深化させる方向性  
プラットフォームの下に数種の分科会を設置

### 取組③：

高知大学発のICTを活用した情報共有システム「高知家@ライン」の拡充

#### 【取組内容】

- 高知大学発のICTシステム「高知家@ライン」を県下全体へと拡充
- ソフトウェア改修による利便性向上
- 参画機関拡大を支える運用体制強化

#### 【効果】

- 医療機関間において同水準の専門的助言、知識共有が可能
- 地域差なく臨床研究、治験等に関する情報共有、研究参加が可能

高知家@ライン  
参加事業所



